



玉川まち推発第19号
令和7年4月25日

草津市長 橋 川 渉 様

遺跡と萩の育む玉川まちづくり推進会議

会長 中 野 宗 城



玉川まちづくりセンター整備(建替え)に伴う要望について

陽春の候 貴台益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は、地域のまちづくり推進に何かとご指導ご鞭撻を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和3年度に示された「地域まちづくりセンター整備方針」に則り、玉川まちづくりセンターは令和8年度を起点に令和10年度までの3ケ年間(設計・整備・解体)を予定いただいているところでありますが、これを受け、令和6年11月26日に開催させて頂いた市長とまちづくりトークにおいて、玉川まちづくりセンター整備について意見交換させて頂いたところであります。

つきましては、野路公園の整備と相まって玉川まちづくりセンターを含めた整備に取り組んで頂きたい、当まちづくり推進会議の総会決議がありましたので、下記のとおり要望します。

記

- まちづくりセンターの建築計画(設計)にあたり、当学区で検討している「センター建替検討委員会」の意向及び立命館大学理工学部建築都市デザイン学科(学生達を含む)の意向を尊重して頂き、野路公園計画区域隣接地を、玉川まちづくりセンター用地として整備して頂きたい。

[具体的場所]

- ・ まちづくりセンターの建設位置は、野路8丁目字中山田1743-1番地及び1736番地の一部を主な敷地として頂き、1736番地の残地については「玉川のヨリドコロ」構想の実現のため、野路公園への橋渡しとなるような一体的な整備をお願いします。なお、剃刀地となっている1743-7番地についても、安心安全な敷地の確保をお願いします。
- ・ 加えて、野路公園の一角を横断する一級河川十禅寺川他が未整備であるため、今回の一体的な整備に併せて同地域の浸水対策として、仮又池を活用した貯留池などの整備もお願いします。

以上